

子ども向けダンスソング「それゆけ！キッズ救急隊」の動画配信について

【趣旨】

近年、増加傾向にある救急需要を踏まえ、救急車の利用への理解や救急相談センター（#7119）などの普及啓発を目的として、消防局と保育園が連携して子ども向けダンスソング「それゆけ！キッズ救急隊」の動画を作成し、救急の日（9月9日）に動画共有サイト YouTube で配信を開始しました。※下記 URL 及びQRコードからご覧になれます。

つきましては、日ごろから保育の中で子ども達とともに、歌とダンスを通して、楽しく救急隊に親しみを持っていただけると幸いです。

【動画の特徴】

- 作詞、作曲を消防職員が手掛け、ダンスの振り付けを市内保育園の保育士さんが考案し、撮影や動画編集などは、全て消防職員が手作りで完成させました。
- 子どもたちが歌とダンスを通して元気に楽しく、救急活動の実態や救急サービスの利用について学べます。
- 動画を一緒に視聴する保護者の方々にも理解を深めていただける内容です。
- 横浜市出身である、タレントの石塚英彦さんにも特別出演していただいています。

※ 動画は URL または QR コードからご覧ください。

https://youtu.be/74hLW1_ELHw



【担当】
横浜市消防局予防課
平井、新堀
334-6612、6613

救急の日（9月9日）に「それゆけ！キッズ救急隊」ダンス動画配信！

～「それゆけ！キッズ消防隊」のダンス動画 第2弾！～

横浜市では、将来の地域防災の担い手である子どもたちへの防災の啓発活動に取り組んでいます。昨年の救急出場件数は21万件を超え、9年連続で過去最多を更新しました。近年、増加傾向にある救急需要を踏まえ、救急車の利用への理解や#7119などの普及啓発を目的とした子ども向けダンスソング「それゆけ！キッズ救急隊」の動画を作成し、救急の日（9月9日）に動画共有サイトYouTubeで配信を開始します。

※第1弾のダンス動画「それゆけ！キッズ消防隊」は、動画共有サイトYouTubeでの視聴回数が270万回を超えています。



【救急隊員と子どもが、歌って踊って楽しく救急を理解します】



【特別出演石塚さんのキレのあるダンス】



【振り付けを考案した保育士も出演】



【市民（石塚さん）の疑問に救急隊員がわかりやすく答えます。】

特徴

- 作詞、作曲を消防職員が手掛け、ダンスの振り付けを市内保育園の保育士が考案し、撮影や動画編集などは、全て消防職員が手作りで完成させました。
- 子どもたちが歌とダンスを通して元気に楽しく、救急活動の実態や救急サービスの利用について学べます。
- 動画を一緒に視聴する保護者の方々にも理解を深めていただける内容です。
- 横浜市出身である、タレントの石塚英彦さんにも特別出演していただいています。

※ 動画は URL または QR コードからご覧ください。 https://youtu.be/74hLWl_ELHw



お問合せ先

（事業全体に関すること）	消防局予防課長	和知 治	Tel 045-334-6406
（撮影に関すること）	消防局横浜市民防災センター所長	今山 徹	Tel 045-312-0119
（救急件数に関すること）	消防局救急課長	安平 博	Tel 045-334-6771